

N-アッセイ ニットーポー
LAST

体外診断用医薬品

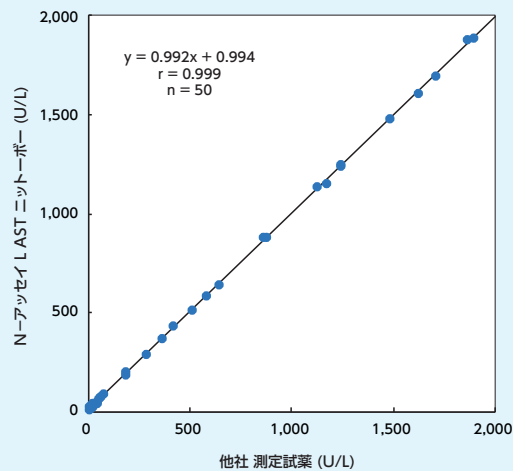
血清又は血漿中のアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ測定用試薬

▶▶ JSCC標準化対応試薬です。

▶▶ 測定範囲 3 ~ 2,000U/L

【日立7180形自動分析装置にて測定】

相関性



N-アッセイ LAST ニットーボー

【測定原理】

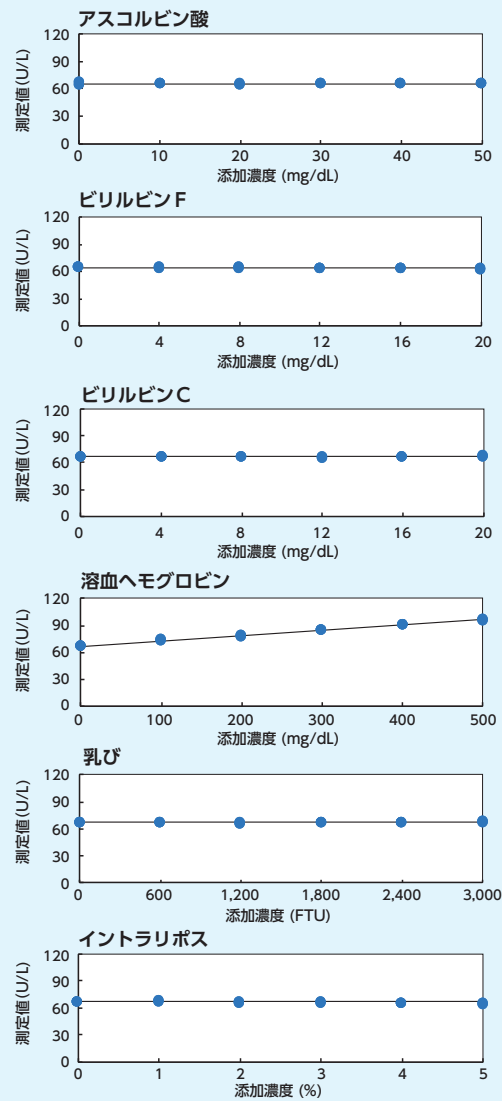
検体中のアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (以下、AST) は、L-アスパラギン酸、 α -ケトグルタル酸を基質としてオキサロ酢酸とグルタミン酸を生成します。このオキサロ酢酸は、補酵素の還元型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド (以下、NADH) の存在下でリンゴ酸デヒドロゲナーゼの作用により、リンゴ酸に変わります。この時のNADHの吸光度の減少の割合を測定して検体中のAST活性を求めます。(UV-Rate法)

【日立7180形自動分析装置にて測定】

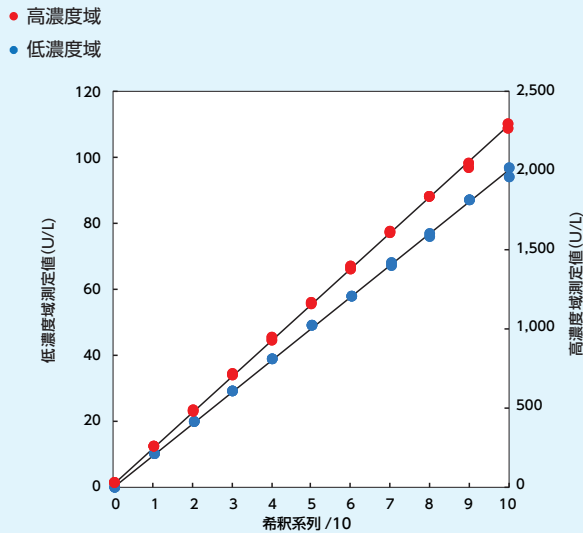
同時再現性

検体 I (U/L)		検体 II (U/L)	
データ数	20	データ数	20
平均値	37.6	平均値	106.7
最大値	39	最大値	108
最小値	37	最小値	106
範囲	2.0	範囲	2.0
標準偏差	0.60	標準偏差	0.57
変動係数	1.61 %	変動係数	0.54 %

共存物質の影響



直線性



キット構成・包装単位

		キット構成	包装単位
R-1	酵素・補酵素試液	β -ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド、リンゴ酸デヒドロゲナーゼ、乳酸デヒドロゲナーゼ (遺伝子組み換え体)、L-アスパラギン酸	60mL×4
R-2	基質液	α -ケトグルタル酸、L-アスパラギン酸	15mL×4

貯法・有効期間

貯法	2～10℃で保存
有効期間	酵素・補酵素試液：製造後1年間、基質液：製造後1年6ヶ月間

製造販売元： **ニットーボーメディカル株式会社**

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先： **ニットーボーメディカル株式会社**

TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4591

AST_202103_00
M1279-202102-0033(01)